

らんらん♪春の遠足

ともだちとみんな楽しんで

5月2日(月)に、山郷小学校の1、2年生が、遠足で行順寺へ行きました。行順寺では班に分かれ、山門や境内、鐘の様子をみんなで観察。「龍のマークがたくさんある」と子どもたちは、発見を楽しんでいました。そのあとは、公園で待ちに待ったお弁当。みんな「早く食べたい」と楽しみにしていた様子でした。レジャーシートを敷いて、友達と自分のお弁当を見せ合いっこしながら食べていました。腹ごしらえをして元気になったら、自由時間。「おにごっこ」や「だるまさんがころんだ」などをして帰る時間のギリギリまではしゃいでいました。



1. 境内はどうなっているんだろう？ 2. 自慢のお弁当
3. 「1+1はー？」 「2～！」

通学路の安全を守る

子どもたちの安全を地域で守る

市内の通学路では、多くの地域の人が、子どもたちを交通事故や事件から守るために活動しています。5月2日(月)、阿下喜小学校区の朝の通学路には、蛍光色のベストを着て子どもたちを誘導する人たちの姿が。毎朝、通学路に立っている田中義幸さんは「新入生にとって、少し慣れてきた今の時期が一番危ない」と黄色い旗を振る手に力を込めていました。安達あさ子さんは「あいさつを交わすことで、子どもたちに爽やかな気持ちになってほしい」と声かけの大切さも話してくれました。子どもたちの安全を守る活動に関わる皆さん、いつもありがとうございます。



1. 田中さんと安達さん 2. 笑顔であいさつを交わす近藤智美さん 3. 子どもたちに「いってらっしゃい、気を付けて」と声をかける羽柴五男さん。事故が起きないことを願い、見守っている

左から宮本社長(旅する温泉道場)、山崎社長(温泉道場)、市長



温泉で地域活性化を

企業の力を活かして、阿下喜温泉をリニューアル

4月27日(水)に、市と温泉道場グループが、地域活性化を目的とした包括連携協定を結びました。同グループは、数々の温浴施設の再建を手掛けており、県内では「おふる cafe 湯守座」(四日市)が有名です。今後は阿下喜温泉の改装に関わり、令和6年4月のオープンを目指して活動していきます。宿泊施設や特産品を扱ったレストランなどの整備が予定されており、温泉を通じた地域の活性化が期待されます。

藍綬褒章を受章された神谷清さん



春の褒章を受章

消防団での功績が認められました

令和4年春の褒章が発表され、大安町丹生川上在住の神谷清さんが受章されました。神谷さんは、昭和51年に消防団に入団し、平成28年からは消防団長を勤めており、「いなべ市消防団マニュアル」の取りまとめや、いなべ市の女性消防団の発足に尽力しました。今回の受章について、神谷さんは「受章ができたのは、団員や勤務先の全面的な協力、家族の支えがあったからです」と話していました。

イベントで披露された児童書と本棚



企業から絵本の寄贈

たくさんの本をありがとうございます

市と東員町にある企業12社で構成されている「いなべ会」から、市に児童書178冊と市の木材を使った「組手什」の本棚1組の寄贈がありました。寄贈された本は、4月23日(土)に行われた「こどもの読書週間イベント」で来場者に披露された後、市内の4つの図書館に配られました。いなべ会の三井住友金属鉱山伸銅(株)三重工場の稲森正洋さんは「お役立ていただければ幸いです」と話していました。

名前のわからない植物を撮影して山田さんに尋ねる児童たち



春の植物見つけたよ

治田小学校2年生が畑で春を観察しました

4月26日(火)に治田小学校の2年生17人が、学校近くの山田乙三さんの畑で春の植物を探しました。毎年春に、生活科の授業で行われています。畑には、ランタンキュラスやアネモネのほかにも珍しい草花がたくさん。児童たちは学校から配布されているタブレット端末で畑の植物を撮影し、見たことがない植物を見ると山田さんに「これなに？」「ネギかな？」と聞いていました。